

(大阪) 2020年 新年号

# プレス会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

## 目次

◆令和2年 年頭所感	
夏山 享啓 大阪金属プレス工業会会長・・・	1
吉村 洋文 大阪府知事	3
◆プレス機安全装置セミナー報告	5
◆忘年会報告	6
◆理事会・委員会活動報告	7
◆技能検定委員会議活動報告	8
◆青年部会活動報告	8
◆(予告)次世代経営者セミナー	9

(同封チラシ)

- 工場見学会 (大阪府ものづくり振興協会主催)
- 見学研修会 (大阪能率協会主催)
- 太陽光パネルを無料で設置 (※1)

※1 以前に当会から新電力団体割引をご紹介しました  
アンフィニ様からのPRです。アンフィニ様は  
近日当会の賛助会員にご入会の予定です。

## 工業会からのご連絡 (会員の方へ)

2020年4月から、上部団体である日本金属プレス工業協会の事業参加を登録制へと移行致します。正会員様には別途ご案内済ですが、お返事がまだで登録をご希望される正会員様は事務局までご連絡お願い致します。

# 年頭のご挨拶



(一社) 大阪金属プレス工業会  
代表理事 夏山 享啓

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、令和2年の新年をおだやかに迎えの事とお慶び申し上げます。平素より当工業会の事業運営に多大なる御支援、御協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は5月1日に新天皇が誕生、元号が平成から令和に改元されました。

政治の世界では、7月の参議院議員選挙でれいわ新選組やNHKから国民を守る党が議席を獲得し話題になりましたが、結果的には自民党と公明党が改選議席の過半数を獲得し、与党が勝利しました。

11月には、通算在職日数が戦前の桂太郎元首相を抜いて歴代最長になった安倍首相。2021年9月の自民党総裁任期切れまで2年を切る中、「安定と挑戦の内閣」によるその総仕上げに注目が集まります。

経済に目を移しますと、10月1日に予定通り消費税率が8%から10%に引き上げられました。今回の消費増税がこれまでと大きく異なるのは、食品などへの軽減税率の適用とともに、キャッシュレス決済によるポイント還元の制度が導入された点でしょう。「キャッシュレス・消費税ポイント還元事業」は政府が約2,800億円の予算を投じ、消費税や中小企業者の負担を軽減する策として本年6月まで行われます。

一方、米中の貿易摩擦による悪影響が日本の製造業にも暗い影を落としています。本年も米国トランプ大統領の言動、行動により世界経済がどのような方向にいくのか予断を許しません。

又、2019年12月13日の英国の下院議員選挙の結果、ジョンソン首相率いる与党保守党が過半数の議席を獲得し2020年1月末のEU離脱が決定的となりました。今後、欧州経済がどのような流れになるのか、非常に不透明感が増しています。

スポーツの世界では、ワールドカップラグビーが開催(9月)され、日本代表「BRAVE BLOSSOMS」が快挙。世界の強豪国を撃破し全勝で予選プールを突破。史上初、悲願のベスト8入りを果たしました。

女子ゴルフでは、渋野日向子選手が全英女子オープンで初出場優勝。「スマイリング・シンデレラ」などと呼ばれました。野球では、イチロー選手が引退。女子レスリング世界大会16連覇の吉田沙保里選手も引退しました。そして、今年はいよいよ東京オリンピックの開催です。マラソンコースの変更(東京→札幌)と色々ありますが、日本選手の活躍を期待したいと思います。

ところで、2020年の干支(えと)は庚子(かのえね)と呼ばれる「子年」でございます。十二支の最初となっておりますが、「ねずみ」が一番目である理由としては神様が1月1日に自分のところにやってきた順に十二支を決めようとした際、歩みが遅いためほかの動物より早めに出発した牛の背中にこっそり乗っていたねずみが、牛が一番乗りする直前に飛び出して結局一番になったからという昔話があるそうです。

過去の子年はと言いますと、平成20年(2008年)は東京秋葉原通り魔事件(6月)、北京オリンピック(8月)、日本人4人同時ノーベル賞受賞(10月)、米大統領選でオバマ氏当選、初のアフリカ系大統領誕生(11月)、リーマンショック(9月)、「GDP」520.7兆円、「日経平均株価」8,859.56円、「円/ドル」90.3円となっております。その12年前平成8年(1996年)は、羽生善治氏が史上初の7冠達成(2月)、薬害エイズ問題和解(3月)、アトランタオリンピック(7月)、大阪府の学校給食で病原性大腸炎(O-157)による集団食中毒発生(7月)、「GDP」525.8兆円、「日経平均株価」19,361.35円、「円/ドル」116円となっております。

最後になりましたが、(一社)大阪金属プレス工業会は本年も従前よりの継続事業であります国内外の工場視察、本年の海外ミッションはフィリピンを予定しております。ぜひ数多くの方が参加して頂ける様、願っております。

又、厚生労働省よりの委託事業であります前期技能試験(プレス関連)、後期技能検定(金型関連)の実施。関係諸団体様とのコラボによる技術セミナー、人材育成セミナー、各種講演会の開催、次世代経営者セミナー、金属プレス加工技術展への積極的参加PR活動(本年は4月に大阪で開催予定)、会員増強の為のPR活動の強化、その他新たな事業も計画しております。例えば、安全技術委員会で、現在検討中の金属プレス加工研修塾(仮称)の創設、その他会員の皆様方の御意見御要望がございましたら事業に反映して参る所存でございます。

我々中小企業製造業者を取り巻く環境は、非常に厳しい状況が続いております。構造的な人手不足、労働力コストの上昇、新興国との受注価格競争等々、例を挙げればきりの無いくらい難題が山積みしておりますが、会員数も少しではありますが、会員の皆様方の努力により増加傾向に有ります。又、収支状況も直近2年はわずかではございますが、黒字決算を組む事が出来ております。ぜひ、事業に関ご要望があれば、御一報頂ければ幸いに存じます。

とにもかくにも、会員各位、関係行政機関並びに関連諸団体の皆様方にとって本年がより良い一年となります様、そして昨年以上の御支援御協力を賜ります様重ねてお願い申し上げます、(一社)大阪金属プレス工業会が更なる飛躍、発展出来る年になる様、祈念致しまして年頭のご挨拶にかえさせていただきます。



## 知事年頭所感 令和2(2020)年

大阪府知事 吉村 洋文

新年あけましておめでとうございます。

昨年4月の知事就任以降、大阪市長としての経験も活かし、成長をさらに加速させるとともに、大阪の成長が府民の皆さまの豊かさにつながるよう、府政を前に進めてきました。昨年は、G20 大阪サミットの成功や、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を通じ、世界の中で大阪の存在感を示す基盤が整いました。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される今年は、大阪にとっても未来を決めるターニングポイントです。日本の将来に大きなインパクトを与える2025年大阪・関西万博や統合型リゾート(IR)の準備に万全を期さなければなりません。また、新たな大阪の都市の形を問う大阪都構想について、年内の住民投票をめざしています。

大阪都構想とは、広域行政の司令塔を大阪府に一本化し、都市インフラの整備などをスピード感をもって進めることにより、大阪の成長を加速させるとともに、住民に近い特別区を設置し、よりきめ細やかな住民サービスを提供することをめざすものです。大阪の持続的な発展には不可欠な制度であり、皆さまの理解を得て大阪都構想が実現するよう、全力を注ぎます。

こうした制度面での取組みとあわせて、政策面からも、成長と安全・安心のよき循環をゆるぎないものとしていきます。

2025年万博を、世界中の人が驚く、未来社会を先取りしワクワクする万博にするために、地元パビリオンの出展などの準備を本格化させます。万博のテーマである「いのち輝く未来社会」は、「誰ひとり取り残さない持続可能な世界の実現」をめざす、まさにSDGsが達成された社会です。ますます高齢化が進む大阪において誰もがいきいきと長く活躍できる「健康寿命の延伸」や「10歳若返り」の実現、子どもの貧困対策、サミットで共有された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を踏まえた海洋プラスチックごみ対策などに取組み、世界の先頭に立って、SDGsに貢献する先進都市をめざします。

最先端技術のショーケースとなる万博の開催や超高齢社会の進展を見据え、AI、IoTなどの先端技術を活用し、府域全体のスマートシティ化を進めます。住民に近い市町村と地域課題を解決できる民間企業をつなぐことにより、住民の生活の質(QoL)の向上や都市機

能の強化を図り、豊かで利便性の高い都市生活の実現をめざします。

万博会場でもある、大阪・夢洲に、世界最高水準の成長型 IR を実現するため、いよいよ今年、事業予定者を選定していきます。あわせて、ギャンブル等依存症などの懸念事項への対策に万全を期し、大阪が確実に国によって選ばれるよう、最善を尽くします。

健康・医療関連産業の世界的なクラスター形成をめざし、彩都、健都に続き、中之島4丁目において未来医療国際拠点の形成を進めています。拠点の運営法人を民間企業等とともに設立したところであり、引き続き、拠点機能の具体化を図ります。加えて、革新的なイノベーションにより大阪産業の成長を担うスタートアップへの支援にも力を注ぎ、さらなる成長軌道への押し上げを図ります。

将来を担う人への投資である教育は、無償であるべきというのが、私の考えです。一人ひとりの子どもたちが置かれている環境に関わらず、進学をあきらめることなくチャレンジできるよう、そして大阪で子育てをしている世帯への支援として、今年4月から、大阪府立大学・大阪市立大学の授業料などを無償化する制度を開始します。既に私立高等学校の授業料無償化は実施しており、大阪の子どもたちには思う存分チャレンジしてほしいと思います。

持続的な成長のためには、府民の皆さま一人ひとりの生活が充実することが不可欠であり、その基盤となるのが安全・安心の確保です。

府内の児童虐待相談対応件数は増加傾向にあり、全国的には虐待による死亡事案も発生している中、子どもの命を守ることは喫緊の課題です。虐待の予防、早期発見、子どもの保護や保護者の支援など、オール大阪で「重大な児童虐待ゼロ」の実現をめざします。

あわせて、性別や年齢、障がいの有無、国籍などに関わらず、誰もが安心して暮らし、生涯を通じて心身ともに健康で活躍できる環境整備を進めます。昨年制定した条例に基づき、性的指向及び性自認の多様性に関する理解の増進や、ヘイトスピーチの解消の推進に取り組めます。

近年、地球温暖化といった気候変動の影響により、災害が激甚化しており、昨年も度重なる台風などにより、全国で大きな被害が発生しました。いつ起こるか分からない災害に備え、着実にハード対策を進めるとともに、昨年導入した災害モード宣言の運用などのソフト対策を組み合わせ、災害対応力を高めていきます。

2025年、そして、その先の将来に向けて、「世界の中で躍動し、成長し続ける大阪」の実現をめざしてまいります。皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、本年が皆さまにとって実りあるすばらしい年となりますようお祈りいたします。

# プレス機安全装置セミナー

日 時：令和 元年10月18日（金）午後2時～3時40分  
場 所：アマダ関西テクニカルセンター  
内 容：1部 プレス機の安全に係わる法規制・その他（日本プレス安全装置工業会）  
2部 プレス安全装置の最新の動向などを解説  
（株式会社理研オプテック、株式会社アマダオリイ）  
3部 アマダ展示会イベントの見学など（自由行動、自由解散）  
参 加 者：31名（会員）、9名（非会員） 合計：40名

安全・技術委員会が企画した安全・技術関連セミナーの第二弾としてプレス機安全装置に関連するセミナーを実施いたしました。アマダオリイ様のご協力を頂き、会場はアマダ関西テクニカルセンターのセミナールームにてアマダ様の展示会イベントの開催日に合わせて実施を致しました。

1部はプレス機の安全に係る法規制などについての講義を、プレス機の安全装置の唯一の団体である『日本プレス安全装置工業会』の加藤一義様にお話を頂きました。プレス労働安全衛生関連法についての法体系や法的背景、プレス災害の概要や災害データ、安全装置の歴史や光線式安全装置に関してのご説明をして頂きました。

2部はプレス安全装置の最新の動向などを安全装置メーカーである理研オプテックとプレス機メーカーであるアマダオリイ様にご紹介頂きました。理研オプテックの藤田雅人様からは、光電式プレス安全装置のプランキング機能やフローティング機能、更にはプレス荷重監視装置や歪検出の荷重監視装置などのご説明がありました。アマダオリイの中嶋健浩様からは、最新の静電容量式のタッチスイッチ（力をかけずに触れるだけで作動する）などの商品のご紹介をして頂きました。

セミナー終了後は質疑応答も活発に行われ、予定の時刻を少しオーバーして終了致しました。

セミナーご参加有難うございました。

3部はセミナーの終了後にアマダ様の展示場、イベントを自由にご見学頂いて自由解散と致しました。



朝田委員長（安全・技術委員会）のご挨拶



加藤一義様の講義風景



セミナー風景



セミナー風景（質疑応答）

# 令和元年 忘年会

日 時：令和元年 12月 5日（木） 午後6時30分～  
場 所：シェラトン都ホテル大阪 3階 「三笠の間」  
参 加 者：24名（会員企業のみ） 合計26名（事務局を含む）



シェラトン都ホテル大阪にて当工業会主催の忘年会を開催いたしました。多数の会員様にご参加を頂きました。冒頭で夏山会長がご挨拶に立ち、業界の一年間を振り返ると共に会員企業様の一年間の労をねぎらいました。西村副会長の乾杯ご発声にて開宴し、ご歓談中は名刺交換や情報交換も活発に行われ、美味しい日本食と美味しいお酒を頂きながら楽しいひと時を過ごすことが出来ました。最後は多田副会長のご挨拶にて閉宴致しました。



料理が大変美味しくて！ 十分に用意したはずが・・・結構早くに無くなってしまいました。次回は更にご満足頂けるように対応・対策を致しますので、次回も会員の皆様のご参加を是非お待ちしております！

# 理事会・委員会 報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
<p>第4回 総務・経営委員会 10月10日 18時30分 工業会事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内工場見学会 報告</li> <li>・次回海外視察ミッション</li> <li>・新春特別講演会講師選定</li> <li>・安全・技術委員会からの報告</li> <li>・忘年会について</li> <li>・日金協、登録制移行について</li> </ul>	6名	
<p>第18回 理事会 10月28日 18時 たかつガーデン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年上期今朝案報告</li> <li>・令和元年上期会員異動状況</li> <li>・総務・経営委員会から報告</li> <li>・安全・技術委員会から報告</li> <li>・日本金属プレス工業協会の件</li> </ul>	理事 11名	
<p>第5回 安全・技術委員会 10月30日 18時 工業会事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレス安全装置関連セミナーの報告・反省</li> <li>・次年度セミナー企画案</li> <li>・新たな取り組みとして「人材育成塾」を検討</li> </ul>	10名	
<p>第5回 総務・経営委員会 11月21日 18時30分 杯杯天山閣</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリピン海外ミッション</li> <li>・次世代経営者セミナー</li> <li>・新年賀詞交歓会&amp;講演会</li> <li>・忘年会について</li> <li>・安全・技術委員会から報告</li> </ul>	6名	

※参加者名簿、内容の詳細は、当工業会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。



## 技能検定 検定委員会議

前号(プレス会報誌 2019 年秋号)にて報告致しましたが、前期技能検定『金属プレス加工』の合格率が過去最低レベル、特に当工業会の会員の合格率がきわめて低い結果でありました。

この結果を踏まえて11月6日に技能検定委員が集まり、「報告・反省会」を行ないました。合格率が下がった原因は何か、受検者の作業で目についたミスや気になる点などはないか、受検者にとって何が難しい課題となっているのかなど・・・、様々な意見が出ました。予定された会議時間の2時間を過ぎても議題の1/3も消化できず、日をあらためて少人数で分科会を行なうことになり、12月19日に再度集まって会議を行ないました。

技能検定委員は規則により受検者への直接の指導等は一切出来ません。また守秘義務により採点の内容に関することは一切口外することが出来ません。そういう中で合格率を上げるため(合格率を上げることだけが目的ではなく、より理解を深めて技能検定制度を有効に使う)には何が出来るかの話し合いを今後も続けて行きます。分科会は次回 1月にも行ないます。



11/6 技能検定委員 会議



12/19 技能検定委員 分科会



同左、受検者の作品を再確認

## 青年部会 活動報告

次代を担う若手経営者及び経営幹部の活動の場として青年部会があります。

青年部会で毎月企画する事業活動(情報交換会、講演会、セミナー、見学会など)を通じて、識見・教養を高め、また他地区の青年部会との交流会などで会員相互の親睦を深めて頂く場として活動しています。

11月26日 青年部会工場見学会を実施し、三重県伊賀市にある奥地建産株式会社を訪問・見学致しました。奥地建産(株)は住宅用資材製造(鋼製下地材など)や太陽光発電関連(架台製造及びトータルソリューション事業)を行なっております。



※青年部会ではメンバーを募集しています。50歳以下の若手経営者、経営者候補又は経営幹部の方でご入会をご希望される方は大阪金属プレス工業会 事務局までご連絡下さい。

# 予告

正式なご案内は近日、メール又はFAXにて  
会員様へ配信をさせていただきます！

## 一般社団法人 大阪金属プレス工業会 「次世代経営者とともに、未来へ繋ぐセミナー」

前略

大阪金属プレス工業会では、『会員の皆様を「守り育てる」会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」』を会員パートナー宣言として会運営を行なっております。そして、会員の皆様の企業が発展され、さらには大阪のプレス業界を活性化して、将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指しています。

大阪金属プレス工業会では、上記パートナー宣言に基づき、会員企業の現経営者・次世代後継者・若手幹部社員を対象に、過去2回の「次世代経営者とともに未来へ繋ぐセミナー」を実施し、大変ご好評を頂きました。

そこで今回、第3回目のセミナーを企画致しました。会員の皆様とともに新たなプレス業界を切り拓く大阪金属プレス工業会を育てていきたいと思っておりますので、是非多くの方のご参加をお待ちしております。

早々

記

◎日程：令和2年 2月 27日（木曜日）（タイムスケジュールは下記に記載）

◎セミナー講師：株式会社エクセディ 相談役 清水春生（しみずはるお）様

（略歴）1947年1月生 大阪府出身、1969年同志社大学法学部卒業、1970年エクセディの前身である大金製作所に入社、アメリカ法人社長、営業本部長等を歴任し、2006年代表取締役役に就任、2015年取締役会長

株式会社エクセディは、クラッチ、トルクコンバータ等の自動車用駆動系部品で国内シェア第1位、世界でもトップクラスのシェアを誇り、高品質な製品を世界各地で提供している。従業員は約1万8千人、ユニフォームの統一、ピカピカ活動、安全最優先、2-2-2活動など「世界中のお客様に喜ばれる最高の品質水準」になることをめざしている。今回は企業理念である「喜びの創造」を実現する経営戦略やグローバル戦略についてお話しいたします。

◎タイムスケジュール（現地集合です）

- 16:00 第1部 開会
- 16:05 清水春生氏 講演 テーマ 『（未定）』
- 17:00 パネルディスカッション（清水春生氏と大阪金属プレス工業会 会員数名）  
清水氏への質疑兼ねて今後の展望、プレス業の将来等に繋がる意見交換など
- 18:00 第1部 終了 → 移動
- 18:20 第2部 懇親会（清水春生氏を囲んでの懇話会） 百楽（北京料理）
- 20:30 終了

◎会場：1部 講演会 たかつガーデン 3階「カトレア」(大阪市天王寺区東高津町 7-11)  
2部 懇親会 百楽 (大阪市天王寺区上本町 6-2-31)

◎募集人数：先着50名 1社何名でも可

◎参加資格：会員企業の現経営者・次世代後継者・若手幹部社員

◎参加費：(予定)

6,000円/人 (第1部 講演会 + 第2部 懇親会費)

2,000円/人 (第1部 講演会のみ参加の場合)

※事前の振込をお願いします

◎参加申込み：近日お送りします 正式版「案内状」に参加申込書を添付致します。

---

過去の「次世代経営者とともに、未来へ繋ぐセミナー」の様子

第1回目 講師：大東プレス工業(株) 現 取締役相談役 吉田多佳志 様



第2回目 講師：(株)伊藤製作所 代表取締役 伊藤澄夫 様



# 会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同